

報道関係者各位

2013年10月1日

森ビル株式会社

アークヒルズ 仙石山森タワー

「みどりの社会貢献賞」 会長賞を受賞

～ 緑豊かな潤いのある都市づくりを推進 ～

森ビル株式会社が管理運営する「アークヒルズ 仙石山森タワー」(東京都・港区、2012年8月竣工)が、この度、平成 25 年度「みどりの社会貢献賞」(主催:公益財団法人都市緑化機構)において会長賞を受賞いたしました。

みどりの社会貢献賞は、「国内で、企業等により良好に管理され、市民開放等による地域貢献や生物多様性保全等の環境活動で顕著な功績が認められる緑地」を評することで、企業の主体的な都市緑化の取り組みを促進し、緑豊かな潤いのある都市づくりを推進していくことを目的に創設された賞です。

アークヒルズ 仙石山森タワーは、同賞において下記の点が評価され、受賞にいたりました。

1. 再開発による緑地の創出(緑被率約30%)、エコロジカル・ネットワーク形成への寄与
2. 生物多様性に配慮した緑化の実現(J-HEP 評価^{※1}で、日本で初めてAAA 認定を取得)
3. 近隣や来訪者への緑地開放および緑地見学会などを通じた地域コミュニケーション構築



アークヒルズ 仙石山森タワー



ビオトープを配した「こげらの庭」



大げやき広場

森ビルは、「Vertical Garden Cityー立体緑園都市」をコンセプトに、緑豊かで地球環境にも優しい都市環境の創造に努めております。今後も、緑を増やす街づくりを積極的に推進し、首都東京のさらなる魅力向上に貢献してまいります。

※1 JHEP は、1980 年代に米国内務省により開発された、ハビタット(野生生物の生息地)の観点から自然環境を定量的に評価する手法、ハビタット評価認証(HEP:Habitat Evaluation Procedure)の環境評価手法をもとに、日本生態系協会が日本において企業等の取り組みを評価できるよう改良を加えて新たに構築したものです。生物多様性の保全や回復に資する取り組みを客観的に定量評価し、ランク付けした認証を行うことで、効果的な取り組みを普及させることを目的としています。

【本件に関するお問合せ先】

森ビル株式会社 広報室 田澤、深野

TEL : 03-6406-6606 FAX: 03-6406-9306 E-mail:koho@mori.co.jp

《参考資料》

アークヒルズ 仙石山森タワーの緑

アークヒルズ 仙石山森タワーは、生物多様性に配慮した質の高い緑地を整備しています。現況調査、文献調査をもとに設定したこの場所の在来種や潜在自然植生に配慮することで地域の自然を再生、また、枯れ木・樹洞・枯れ葉といった特殊な環境要素により、こげらなどの野鳥をはじめとする野生生物が戻ってくる森づくりを目指しています。



大げやき広場

大きなげやきのシンボルツリーを植え、芝生の広場は、季節のイベントなどに利用されるにぎやかな場所になります。



こげらの庭

ビオトープを配した「居住者に身近な憩いの場」。小鳥や昆虫のすみかを考え、あえて枯れ木を保存しました。



緑被率: 30.08%

仙石山プラザ

正面玄関となる複合棟の足元には、くすのきやメタセコイアなどの既存樹木を生かした緑の空間を配置。



しいのき坂

今後、緑が大きく育っていくことを考慮した、植栽の配置計画になっています。

アークヒルズ 仙石山森タワーで息が期待できる野生生物

樹林の生態系ピラミッド

1. コゲラ
2. シロハラ
3. ニホントカゲ
4. サトキマダラヒカゲ
5. コミスジ
6. コクワガタ

エコロジカル・ネットワークの形成

都心に、途切れず連続する緑があることは、景観以外にヒートアイランド緩和や生態系の回復にも効果があるといわれています。当該物件では、東京都の基本計画(緑の軸等)を参照して、東京都心部のエコロジカル・ネットワークの一端となり得るように計画しました。

